

2026年4月24日

国際的に権威ある独デザイン賞を16年連続で受賞
ヤマハ 電子ピアノ TORCH 『T01』と
ヤマハ トランスアコースティック™ギター 『TAG3 C/TAS3 C』が
「Red Dot デザイン賞」を受賞

ヤマハ株式会社（以下、当社）の電子ピアノ TORCH 『T01』とトランスアコースティック™ギター 『TAG3 C/TAS3 C』が、ドイツのデザイン賞「Red Dot デザイン賞 プロダクトデザイン2026」を受賞しました。

「Red Dot デザイン賞」は、ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンターが主催する国際的に権威のあるドイツのデザイン賞で、「プロダクトデザイン」「ブランド&コミュニケーションデザイン」「デザインコンセプト」の3部門から構成されます。プロダクトデザイン部門には今年も多く多くの国と地域から応募が集まり、約40名の審査員による審査を経て受賞作品が選出されました。



当社は1997年より本賞への応募を続けており、2011年以降16年連続、累計37件の受賞となります。



ヤマハ 電子ピアノ TORCH 『T01』



ヤマハ トランスアコースティックギター
(左から) 『TAG3 C NT』 『TAS3 C SDB』

<受賞製品 概要>

ヤマハ 電子ピアノ TORCH 『T01』 (トーチ ティーゼロワン) (2025年2月 台数・国内限定発売)

クラリネットやオーボエなどの木管楽器に使用される希少木材グラナディア (アフリカン・ブラックウッド) を、厳選し加工する過程で発生する未利用材を活用した、かつてない黒い鍵盤を持つ電子ピアノです。

当社は、希少木材を次世代の楽器製造にも活用できるようにするために「おとの森^{※1}」の活動に取り組んでおり、TORCH 『T01』はそのような持続可能なものづくりへの挑戦から生まれた、新しいコンセプトモデルです。グラナディアの木をテーマにし、温もりを感じる佇まいや手触りと職人の丹念な手作業による仕上げで、永く愛着を持って演奏し続けてもらうことを目指しています。



外装には環境への配慮から木質ボードを採用し、通常使用しているポリ塩化ビニルシートの使用を控えました。木材の特長や質感を生かすため天然由来のオイルによる手仕上げを施しています。さらに、グラナディア樹皮の模様を表現するため、当社独自のレーザー技術による加工を行いました。

https://www.yamaha.com/ja/stories/environment/otonomori/torch_t01/

https://www.yamaha.com/en/stories/environment/otonomori/torch_t01/（英語）

*1 おとの森 <https://www.yamaha.com/ja/stories/environment/otonomori/>

ヤマハ トランスアコースティックギター 『TAG3 C/TAS3 C』（『TAG3 C』2024年11月/『TAS3 C』2025年11月発売）

ギター内部にアクチュエーター（加振器）を搭載し、アンプやエフェクターなどを使用せずに生音に豊潤な響きを付加することができるトランスアコースティックギター。当社の独自技術「TransAcoustic™」を搭載したその新しいアコースティックギターは2016年に誕生、『TAG3 C』『TAS3 C』はその第2世代モデルです。実音とエフェクト音が一体となりギター全体に広がる高品質の響きと演奏性、洗練されたデザインが好評を得ています。ギター本体で3種類のエフェクトをかけられるだけでなく、演奏を録音・ループ再生できるルーパー機能を用いてフレーズを重ねながらの演奏もできるなど、プレイヤーの創作意欲をかき立てます。さらに専用アプリでエフェクトの音質調整、Bluetooth®接続によるギター本体でのオーディオ再生もでき、音楽の創作プロセスである「聴く」「弾く」「創る」をギター1本で実現します。

いずれのモデルも表板には A.R.E. 処理^{*2}を施したシトカスプルース（単板）、側板・裏板にはマホガニー（単板）を採用しています。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/guitars_basses/ac_guitars/ta_2024/index.html

*2 短期間で木材を熟成させ、長年使い込まれた楽器のような鳴りを生み出す独自技術



ヤマハ トランスアコースティックギター
（左から）『TAG3 C SDB』『TAS3 C NT』



同『TAG3 C SDB』の演奏イメージ

<関連サイト>

- ・ヤマハデザインサイト <https://www.yamaha.com/ja/tech-design/design/>
- ・Red Dot デザイン賞 公式サイト <https://www.red-dot.org/>

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：矢幡

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）